

経営計画

中期経営計画について

(1) 中期経営計画の概要

前中期経営計画で取組んだ財務基盤の整備を土台に、新しいステージに向けた飛躍と挑戦、さらなる経営品質の向上を目指します。

中期経営計画 「すべてのお客様のために、地域のために」

期 間 : 平成22年4月～平成24年3月
 位置付け : シェアの拡大を主眼に置き、地域での存在感を高める2年間とする

3つの挑戦 と 経営品質の向上

3つの挑戦

- ① 預り資産1兆円への挑戦
- ② 事業所融資先数1万先への挑戦
- ③ 個人ローン比率40%への挑戦

経営品質の向上

- ① 堅実経営の徹底
- ② コンプライアンスの質の向上
- ③ 真のCS
- ④ 事務品質の向上

(2) 経営ビジョン

行動基準

- ① 銀行業務を通じていかに地域社会に貢献できるかを考えること
- ② スピード感を持って行動すること
- ③ 求めるのではなく、自ら行動を起こすこと
- ④ 従来の慣習にとらわれず、新しいことに挑戦すること
- ⑤ 行内コミュニケーションを積極的に高めること

基本施策

- ① 基盤の拡大
- ② 地域密着金融の推進
- ③ 業務改革
- ④ 人財育成
- ⑤ 財務基盤の強化
- ⑥ 経営インフラの整備・強化

(3) 6つの基本施策

項 目	内 容
1 基盤の拡大	個人 富裕層と若年層を中心とした地元顧客層の拡大 法人 新規事業所開拓 県外 債権買取を通じた県外マス層へのアプローチ
2 地域密着金融の推進	「顧客代理」の立場から、地元顧客に対する金融商品、サービスの強化 中小・個人事業者、家計世帯を中心とした金融円滑化への取組み
3 業務改革	ローコストオペレーションの実現 -バックオフィス機能のセンター集中による営業人員の捻出
4 人財育成	次世代経営幹部層の育成 若手行員の登用（公募制の導入）
5 財務基盤の強化	リスク管理強化による財務基盤の持続的安定性の確保 国際会計基準適用を見据えた有価証券運用の見直し
6 経営インフラの整備・強化	コンプライアンスの強化、事務品質の向上 内部監査の高度化（リスクベース監査への移行）